

私は楽しむために入居をしました。早期入居でできた、
たくさんのお時間を自分らしく楽しみたい

伊豆高原〈ゆうゆうの里〉 渡邊ひとみ様(71歳)

令和3年11月 一人入居

東京育ちです。都内で
地方公務員として働きました

小学校は、父の仕事の関係で葛飾区・杉並区・荒川区と3か所変わりました。友達が出来たと思ったら転校という感じで、一人でポツンといることが多かったです。元々みんなワイワイというよりも、一人でいる方が楽だったのかも知れませんがね。

学生時代も東京で過ごし、卒業後は都内で公務員として働きました。事務職なので、仕事は福祉関係から教育委員会、戸籍関係など色々やりました。戸籍関係の仕事



入居してから始めたスキューバダイビング。
お魚もまぢかに寄ってきます

をしてる時に、全国の役所の戸籍関係の担当者が年一回集まって色々な問題を話し合うという機会がありました。全国各地に出張し色々な地域の方と交流ができてとても楽しかったです。

好きなロシア文学者が〈ゆうゆうの里〉で暮らしたことを知り、本気で考えるようになりました

30代の頃です。敬愛するロシア文学者が、浜松へゆうゆうの里に入居していることを知り、「元気なうちに入居する施設があるんだあ」と驚きました。以来「自分は一人だから、自分のことは自分でやらなければいけない」と思うようになりました。

それから、だいぶ時間が経ちましたが、この度のコロナ禍で生活が一変。楽しみにしている茶道やプールは出来なくなり、一人で散歩することしか出来なくなりました。一人でする不安を感じ、今後のことを真剣に考え、行動に移そうと思いました。私は結構さっぱりしていて、どのホームにするかは余り迷いませんでした。

伊豆高原か湯河原の二者択一に絞り、伊豆高原に決めました。低層二階建てでも気に入りました。正直、虫は苦手でしたが、ここに住んでいるうちに、虫も愛おしくなりました。

お気に入りの週間リズムのある暮らし

入居して変わったことは安心感があることです。道で会った人が、話をして〈ゆうゆうの里〉の入居者だとわかると心強いというか、何だか嬉しくなります。入居して二年、お気に入りの週間リズムができました。火・金曜はプール、木曜の午後は里のヨガサークル、水曜午後はコープの配達受け取り・・・なので、水・木曜の午前中は散歩に出かけます。プールは南伊東まで通っています。一年経ってプール仲間ができました。イタリアンレストランで一緒に食事をしたり、楽しくやっています。土・日・月曜は何も入れずに、どこかにお出かけをする日に充てます。たとえば修善寺へ行ったり、下田へ行ったり。この前は大室山まで歩いて行ってみようと思っ戦して、途中で迷ってしまいました。幸運にも知り合いが通りかかり、車に乗せてもらって助かりました。もちろん、そのまま引き下



がれません(笑)。数日後に再チャレンジ！帰りの片道だけですが14,000歩を歩きました。

友人から「入居はまだ早い」と言われましたが、私は「楽しむための入居」を選びました

里のスタッフの皆さんが、色々なイベントを企画してくれませんが私は一人が好きだし、元気なうちには自分で行こうと思っています。せつかく伊豆に住んだので、伊豆半島を制覇したいです。

でも、里の行事の中には、スキューバダイビングもあります。入居したおかげで初めて体験することができました。一昨年に続き、昨年も参加しました。魚が近くにいて触れるのも楽しいです。良い写真も撮れました。今年も是非参加したいです。

友人から「入居はまだ早いわよ」と言われましたが、私は決して早いと思わなかったです。最後の安心だけのために入居なら、そういう見方もありますが、私は、楽しむために入居をしました。早く入居してできた、たくさんのお時間を自分らしく楽しむつもりです。